

東北経済連合会ビジネスセミナー in 新潟

「スマート農業新法施行と新たなビジネスチャンスを考える」

当会では、新潟・東北の強みである農業を、スマート化を通してさらに強化し、産業としての付加価値向上と持続性を高め地域の活性化につなげたいと考えております。

このため、「スマート農業技術活用促進法」(今年10月施行)によって変わる農業界や、スマート化に伴う市場拡大によって創出される新規ビジネスの動き等を理解し、当地域におけるスマート化推進の課題やビジネスチャンスの可能性等を探ることを目的としたセミナーを開催します。

スマート化を切り口に、私たちの地域の基幹産業である農業の未来を新たな視点で共に考えましょう。是非、ご参加ください。

日時

2024年 12月18日 (水) 15:00~17:00

場所

新潟日報メディアシップ(新潟市中央区)2階「日報ホール」

参加費無料 / 会場&オンライン併催

※会場参加者にはセミナー資料贈呈

1. 基調講演

「農業を“稼ぐ産業”へ ~スマート農業新法を踏まえて~」

(株)日本総合研究所 創発戦略センター

チーフスペシャリスト 三輪 泰史 氏



1979年生まれ、広島県出身。東京大学農学部卒、同大学院農学生命科学研究科農学国際専攻修了。農林水産省の食料・農業・農村政策審議会委員など、国等の公職やアドバイザーを多数歴任。専門は、農業再生による地域活性化、先進農業技術の導入支援、農業ビジネスの海外展開支援など。

2. パネルディスカッション

「スマート化の現状、普及拡大に向けたビジネスチャンスへの期待」

<パネラー> (国大)新潟大学 自然科学系教授 長谷川 英夫 氏
(株)新潟クボタ 代表取締役会長 吉田 至夫 氏
(株)マイナビ 地域活性化 CSV 事業部長 横山 拓哉 氏
<モデレーター> (株)日本総合研究所 チーフスペシャリスト 三輪 泰史 氏

水田の作付面積が全国一位と、日本の農業に大きく貢献する新潟県。そして、共に食料生産基地である東北。農家人口の減少は身近な問題であり、かつ、スマート化の普及拡大による生産性向上や高付加価値化は避けて通れない課題です。本セッションは、スマート化の現状と今後への期待に関して、各分野のスペシャリストから地域の取組事例を織り交ぜて発表いただきます。

お申込み方法は裏面ご参照

お申込み方法 <※締切日：12月16日(月)>

- 下記 URL から登録フォームにお進み下さい。
- スマートフォン、タブレットからは二次元コードを読み取ることで登録フォームにお進みいただけます。

■会場参加用 <https://business.form-mailer.jp/fms/5d69c213237625>



■オンライン参加用 <https://business.form-mailer.jp/fms/4bb763de250675>



【開催者】

■主催 東北経済連合会

■後援 新潟県、新潟大学、長岡技術科学大学、にいがた産業創造機構、
新潟県商工会議所連合会、新潟県経営者協会、新潟経済同友会、新潟日報社、
日刊工業新聞社新潟支局、BSN新潟放送、NST新潟総合テレビ、TeNYテレビ新潟放送網、
UX新潟テレビ21

【備考】

- 本イベントは、「東北経済連合会 産業経済委員会 2024年度第2回講演会」を兼ねております。東北経済連合会会員には、同講演会名でご案内しております。

【本件お問合せ先】

(一社)東北経済連合会 吉田、宮崎

TEL:022-397-9098

E-mail: k-miyazaki@tokeiren.or.jp

(2024年11月20日現在)